

第49回（令和5年） ながのアビリンピック DTP 競技課題

次の注意事項、仕様及び競技時間に従って、用意したDTPアプリケーションを使い、支給された競技課題と当日支給される素材データを用いてデザイン及びデータ制作を行い、カラープリンタにより出力してください。

1. 競技時間

2時間

（ただし、最終提出作品のプリント出力の時間は含みません。）

2. 注意事項

- (1) 競技中は、「使用機器」等で指定されたもの以外は使用することができません。
- (2) 競技中は、筆記用具等の貸し借りは禁止します。
- (3) プリント出力を希望する場合は、制作中のデータを PDF データ（フォントは埋め込み）に変換後、挙手をして競技委員に申し出てください。競技委員が PDF データを USB メモリにコピーし、別環境にてプリント出力後、競技者にお渡しします。
- (4) プリンタで出力する際の待ち時間（競技者が競技委員に出力の申告をしてから、プリント出力物を受け取るまで）は、競技時間として算入しないので、その間は作業を中断してください。
- (5) 待ち時間中に作業を行った場合は、失格とします。
- (6) 作品制作途中において、仕上がりを確認するために2回に限りテスト出力ができます。テスト出力を最終作品として提出しても構いません。また、テスト出力は行わなくても構いません。ただし、競技時間終了間際にはテスト出力できない場合があります。
- (7) 最終作品のプリント出力は、競技時間終了後に実施してください。出力の順番は、競技委員が指示します。最終作品には、競技者番号、名前を記入してください。
- (8) 最終作品データを保存するフォルダ名、ファイル名は自分の競技者番号とし、保存形式は使用するアプリケーションの標準形式及び PDF データとしてください。フォルダ内には、使用した画像データも保存してください。
- (9) 競技中は、コンピュータの動作に不測の事態もあり得るので、常にデータのバックアップを心掛けてください。障害が発生した場合は、最後にバックアップした時間に遡り、再開します。
- (10) その他、競技委員の指示に従ってください。

3. 支給材料

- (1) カラープリンタ用紙（A3）・・・ 3枚（プリンタにセットされています）
- (2) 下書き用（ラフ）用紙・・・ 3枚
- (3) 課題データ・・・ 一式（当日、競技委員がそれぞれの競技者のパソコンへコピーします）

4. 使用機器等

(1) 競技会場に準備されているもの

- ①プリンター … カラーレーザープリンター
- ②USB メモリ

(2) 競技者が持参するもの

①競技用パソコン

下記のアプリケーションとフォントがインストールされた、デスクトップパソコンまたはノートパソコン、およびディスプレイ、キーボード、マウス等の作業に必要な付属品

○<アプリケーション>

- ・ Adobe Illustrator CS6、またはそれと同等の制作が可能なアプリケーション
- ・ Adobe Photoshop CS6、またはそれと同等の制作が可能なアプリケーション
- ・ Adobe Indesign CS6、またはそれと同等の制作が可能なアプリケーション

○<フォント>

- ・ 競技で使用したいフォントをインストールしておいてください。
なお、フォントの使用制限はありませんが、プリント出力時には PDF データからの出力となりますのでご注意ください。

②筆記用具・計算用具

鉛筆、ボールペン（黒）、消しゴム

※サムネイルやレイアウトを考える上で必要であれば、さらに色鉛筆、カラーマーカー、定規、電卓の持ち込み自由です。（事務局では用意いたしません。）

5. DTP 競技課題設定主旨

この約20年の間に、印刷物制作工程は急速にデジタル化が進み、特にそれまで高価な専用設備と熟練作業者の技能が必須だった前工程は、一般の方でも容易に手に入るパソコンとDTPアプリケーションで対応可能な作業となりました。

それまで熟練作業者によって支えられていた組版・製版作業の高度な技能は、DTPアプリケーションに吸収された印象があり、DTP作業はある程度の操作方法を習得すれば誰もができる作業のように感じられるかもしれませんが、精度の高い作業を行うためにはデジタル化された組版・製版の各分野に関する高度な知識が求められます。

さらに近年は、制作者には企画（プランニング）する力や創造（クリエーション）する力も求められ、色彩やページレイアウト、フォントの選別、印刷特性等と合わせて、印刷物制作に関する広範囲な知識が必要となっています。

今後DTP作業においては、原稿の指示どおりに制作する技能だけでなく、創造性やオリジナリティが重視される傾向が強くなっていくことが予想されます。

以上のような観点から、今回の競技課題は、DTPにおける基本的技術とともに、企画力や創造力にポイントを置き、審査における基準といたします。

6. DTP 競技課題

つぎの課題内容および条件に従い、与えられた課題データ（当日、競技委員がそれぞれの競技者のパソコンのデスクトップへコピーします）を使用し、DTP アプリケーションにより作品を制作してください。

(1) 課題内容

あなたは、長野県植物協会（仮称）から依頼を受け、県内外の皆さんに自然豊かな信州の代表的な植物園を紹介するチラシの制作を依頼されました。

このチラシを見た人が「あらためて県内の植物園を訪れてみたい」「長野県に行ったら、ぜひ植物園を散策したい」と思えるような魅力ある作品を制作してください。

指定のないところは、各自アイデアを盛り込んで仕上げてください。

(2) 課題制作物の仕様等

- ① 仕上がりサイズは、A4（210mm×297mm）とします。
- ② 使用するアプリケーションは、持参したパソコン内にインストールされたDTPアプリケーションとし、本人の判断で最適のものを選択してください
- ③ トンボの形状は任意です。
- ④ 裁ち落としは、3mmとしてください。
- ⑤ プリンタの出力サイズはA3とします。
- ⑥ 句読点、拗音、促音、音引き等は、行頭禁則とします。
- ⑦ ぶら下げ組は、禁止とします。

(3) 画像の使用・加工

- ① 支給の写真素材5点の中から使用してください。使用点数の制限はありません。
- ② ぼかし、ドロップシャドウ、フィルター等の写真加工は、自由です。
- ③ 画像のトリミング、拡大・縮小は、自由です。
なお、意図的に低解像度の効果を表現する場合は、効果的に使用してください。
- ④ カラーバランス、フィルター効果、変形等の画像処理は、表現上必要であれば使用してもかまいません。
- ⑤ 長野県の地図画像を利用して植物園の場所（位置）を図示する場合は、「【参照】長野県地図上の位置（植物園4スポット）.pdf」を参照してください。

(4) タイトル

作品のタイトルは、「信州植物園めぐり」とします。

(5) ロゴ制作

- ① 発注者は、「長野県植物園協会」です。
- ② ロゴは、創作文字にしてください。
- ③ 各自が作成したイラストやアクセントとなる図案や太い罫線などを応用し、配置しても構いません。

(6) テキストデータ

- ① 支給の《タイトル》、《サブタイトル》は、必ず使用してください。
- ② 支給の《テキスト素材1》～《テキスト素材5》のすべてのテキストデータを作品内に効果的に配置してください。
- ③ 文字色、文字サイズ、書体、囲み罫の設定、表形式での表現等は、自由です。

～ 以下、テキスト素材・ロゴ素材の内容 ～

★網掛けの部分  は、含まれません。

《タイトル》

信州植物園めぐり

《サブタイトル》

愛くるしい草花や高山植物、野鳥を間近で観察しよう

《テキスト1》

長野県にあるおすすめの植物園の魅力を紹介！

ゴンドラやリフトで行ける天空の植物園をはじめ、四季折々の草花を楽しめる4スポット！
標高差があつて南北に長い長野県には、山野草や高山植物など、幅広い植物が生息しています。
植物園では、季節ごとに彩りを変える草花を間近で観察できるのが魅力です。解放感あふれる高原や壮大な山岳の眺望と共に楽しめる自然園、素朴で愛らしい花々を楽しめる公園など、バラエティ豊かな植物園で心身ともにリフレッシュしましょう。

《テキスト2》

1. 戸隠森林植物園（長野市）

約71万㎡の広大な園内では4月～11月の間にミズバショウの群生をはじめ、ニリンソウやオヤマリンドウ、マツムシソウなどさまざまな山野草を楽しめます。さらに、約120種類もの野鳥が生息。全国有数の野鳥の楽園として、バードウォッチングの場所としても人気です。（入館無料）。

【住所】長野県長野市戸隠 3510-35

【利用料金】入園無料

【開園期間・時間】4月中旬～11月下旬

《テキスト3》

2. 軽井沢町植物園（軽井沢町）

約2万㎡の園内には、軽井沢町の町花であるサクラソウをはじめ、軽井沢高原に自生する植物を中心に約1,600種の山野草が楽しめます。園内には植物の科別に観察通路が整備され、春夏秋、さまざまな花々を間近で観察。

【住所】長野県北佐久郡軽井沢町大字発地 1166

【利用料金】100円 ※乳幼児は無料

【開園期間・時間】4月～12月下旬、9時～17時

《テキスト4》

3. 樽池自然園（小谷村）

中部山岳国立公園に広がる、標高 1,900m 地点にある「樽池自然園」。つがいけロープウェイ（ゴンドラ+ロープウェイ）を乗り継いでアクセスします。日本でも有数の高層湿原があり、さまざまな動植物を観察することができます。

【住所】長野県北安曇郡小谷村千国乙（Google Maps）

【利用料金】つがいけロープウェイ往復（入園料込み）：大人 3,700 円、小学生 2,100 円。

【開園期間・時間】6月中旬～10月下旬 ※営業時間は季節によって異なります。

《テキスト5》

4. つどいの里 八ヶ岳山野草園（茅野市）

八ヶ岳と南アルプスを望むロケーションにある山野草園。山林に約 60 万株の山野草が自生し、ヤマシャクヤクやサクラソウの群生など、年間を通してさまざまな山野草を見ることができます。

【住所】長野県茅野市北山柏原 3011

【利用料金】入園無料

《ロゴ》

信州植物園協会

《問合せ》

信州植物園協会

〒380-8570 長野県長野市南長野幅下 6 9 2-2 [長野県庁内]

TEL 026-232-0111